



レポート

石川県教育支援センターやすらぎ羽咋教室通信 令和6年12月発行
 〒925-0021 石川県羽咋市吉崎町ラ1番地2(羽松高校内)
 TEL・FAX 0767-22-0345
 URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~ushouh/yasuragi/index.htm>

外から「クワァ、クワァッ」と大きな鳴き声がします。

やすらぎ教室の窓から空を見上げると、そこにはV字隊形で飛んでいく十数羽の大きな渡り鳥。邑知潟で越冬している白鳥の一団です。昨年度の冬は、地震の後全く姿を見ませんでした。が、「今年もちゃんとやってきたんだなあ」と。あの見事なV字形、先頭を飛ぶ鳥は、エネルギーの消耗が大きく疲れるため、時々後方の鳥と位置を交代して飛ぶそうです。そうやって支え合って大仕事をなしとげる、白鳥も・・・人間も・・・一緒ですね。

さて、やすらぎ羽咋教室では、いろいろな悩みの相談を受け付けています。児童・生徒のみなさんや保護者・先生方の相談など、専門家の方々と一緒に考えていきます。3学期に向けて、また進級進学に向けての心配事などお気軽にご連絡ください。

教育相談概況

令和6年11月30日現在
 () 内は令和5年度

| 令和6年度 | 4月～7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 計 |
|-------|---------|-------|---------|---------|--------|-----------|
| 来所相談 | 29 (28) | 3 (0) | 4 (11) | 5 (7) | 7 (6) | 48 (52) |
| 出張相談 | 6 (5) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 6 (5) |
| 電話相談 | 44 (47) | 2 (2) | 25 (11) | 50 (3) | 43 (3) | 164 (66) |
| 計 | 79 (80) | 5 (2) | 29 (22) | 55 (10) | 50 (9) | 218 (123) |

1月から3月までの相談日

やすらぎ羽咋教室 TEL0767-22-0345

- ◇SV スーパーバイザー 田幡 啓子先生 (公認心理師・臨床心理士)
 第16回 1月9日(木) 第17回 1月23日(木) 第18回 2月6日(木)
 第19回 2月20日(木) 第20回 3月6日(木) いずれも13:00~16:30
- ◇SSW スクールソーシャルワーカー 石井 了恵先生 (精神保健福祉士)
 第8回 1月16日(木) 第9回 2月13日(木) 第10回 2月27日(木)
 いずれも13:00~16:00
- ◇SC スクールカウンセラー 山谷 文彦先生 (公認心理師・臨床発達心理士)
 第9回 1月14日(火)9:15~12:15 第10回 2月4日(火)13:30~15:30
 第11回 3月4日(火)13:30~15:30

お知らせ

* 12月26日(木)～1月5日(日)は、閉室となります。



やすらぎ羽咋教室研修会

10月10日（木）精神保健福祉士（やすらぎ羽咋教室 SSW）石井了恵先生を講師にむかえ、『スクールソーシャルワーカーの役割と具体的支援内容』というテーマで講演・研修会を行いました。地域の教育センター相談員、やすらぎ教室相談員、高校や特別支援学校の先生方など、合計24名の参加がありました。

不登校児童生徒が増加している現在、不登校になる原因も多様で様々なことが絡んでいる。中には本人も周囲もわからないが、学校に行けなくなったという子どもも多く、学校や担任だけで解決できる現状ではない。

- SSWは
- ・生活者の視点（暮らし）でとらえる
 - ・児童生徒自身どうなりたいかを一緒に考える
 - ・社会資源を見つける、つなぐ、開拓する

SSWは学校の味方ではなく、子ども、学校、家庭間の、そして医療や福祉とのつなぎ役であり、子どもの長所を引き出し、自己肯定感を持てるように支援する。

石井先生の多くのご経験からの的確に助言をいただき、大変参考になる講演と研修会となりました。



『学校に行けない子どもについて考える保護者の会』

11月9日（土）コスモアイル羽咋にて、「学校への行けなさを持ち始めた子どもへの関わり方」をテーマに、金沢大学人間社会研究域准教授 原田克巳先生の講演があり、講演後は小グループに分かれて、スクールカウンセラーを交えた懇談がありました。

＜参加された方の感想・ご意見＞

・HPでこの会を見つけて良かったなあと思いました。

・自分の不安な気持ちを出せ、他の方の悩みも聞いて参考になりました。

・不登校児や保護者の会があることがなかったので、今回参加できて良かったです。

・保護者としての考え方やこころの持ち様を学びました。逆に学校側が「学ぶのが楽しい」と思う環境にどのようにしていくか、どう行動しているのかも知りたいと思いました。（中学校教員の感想）

・講演会と保護者同士の懇談会があって、いろいろと話すことができよかった。

・参考になる情報がたくさんあり、参加して良かったです。

・スクールカウンセラーから、県内の親の会、居場所活動、自助グループなどのお話があった。

